



「占い蓮」会報



善に勝るものなし



会長
中村皓導

昨年度のウイルスは、世界中を震撼させたコロナでありました。

感染者の方々の中には尊い生命を喪つてしまいましたが、数えきれない程にある。

各国では、なんと墓所では無く平地の仮墓所は土葬となされ遺体を埋葬された。実に寂しい事ではないか？

世界の自然学者は100年に一度は自然界に動植物等は自然淘汰される事が起ると云われてます。コロナで喪つた遺体は名もなき墓と名を残す墓がある。

私は、昨年度所沢市に墓所を決めて、お墓を完成させました。

現在の日本は、数十年までは庶民の墓の大半は土葬でありました。年月を経て同じ場所に別の遺体を埋葬される事実はありました。

木の墓標が枯れ被葬者が誰だか判別し難い時がくる？名もなき墓が重層していた。

それに對しエジプト文明にあるピラミッドや古墳、日本では大名家の墓のように歴史的な文

化財ともいえる墓は、荘厳さでその権威を示し、後世まで自らが生きた証しを遺そうとしたものです。其処には被葬者の生への執着と来世への希望が感じられます。

お墓の近未来について

先祖代々の墓
寺の境内に建ち並ぶ墓は歴史的に案外浅く、戦後になってからで、全国的に火葬が普及しカロートに骨壺を納める現在の埋葬形式が広がりました。
ご先祖様が残して下さった家業や土地建物などに感謝を表す思いを込めて供養を捧げてきた日本人の心情に、火葬の普及が重なってコンパクトな型の先祖代々の墓が広がったのであります。
しかし、都市化の影響波のなかでご先祖様からの受け継ぐ資産が減少し、ご先祖への感謝の思いや血縁の意識も薄れてきています。
金の切れ目が縁の切れ目のような、何とも現実的で世知辛いご時世です。
地方から都会に出て来た方々の間には、墓が遠いから、子供たちがお参りするのが大変だから、縁が薄れているからと、故郷の墓を片付けようという風潮が広がっています。
少子化の結果、一人でいくつものお墓や仏壇

西洋占星術 2021年の運勢

十二星座の居所にはそれぞれ固有のテーマがあり、さらに本年は吉星凶星が共存のシグナルが出ているので、どなたも吉凶共に起こりうるとの前提でプラス面（○）、マイナス面（●）の両方を端的に記しました。

【牡羊座】 3/21～4/19 交友関係がテーマ

- 交友華やかになる。人生目標の発見、達成あり。
- 孤独を感じる事も。その時はマイペースで進む。

【牡牛座】 4/20～5/20 社会生活と職業がテーマ

- 長年の努力が認められる。就職転職の成功。
- 左遷、降格に遭う。ストレス疲れ。地位を失う。

【双子座】 5/21～6/21 精神生活と外国がテーマ

- 海外文化と接触し、精神的に豊かになる。
- 海外旅行や留学のトラブル。人生の指針に迷う。

【蟹座】 6/22～7/22 遺産と性生活がテーマ

- 遺産に縁あり。夫婦の絆深まる。子どもを授かる。
- 相続や金銭トラブル。浮気や不倫に走る。

【獅子座】 7/23～8/22 結婚と契約がテーマ

- 結婚のチャンス。契約や訴訟が有利に展開する。
- 大切な人との別れ。既婚者は束縛や生活の悩み。

【乙女座】 8/23～9/22 健康と職務がテーマ

- 健康でいられる。好条件の職場。出世する。
- 体力低下。仕事に不満。経営者は内部の裏切り。

【天秤座】 9/23～10/23 創造と娯楽がテーマ

- 芸術と恋愛でチャンス。投資成功。子宝に恵まれる。
- 恋人や配偶者との別れ。子どもの悩みが生じる。

【蠍座】 10/24～11/21 家庭がテーマ

- 家庭生活が安定。快適な環境に移る。資産相続。
- 家族からのプレッシャー。家族の病気やケガ。

【射手座】 11/22～12/21 知識と研究がテーマ

- 才能の開花。試験で好成績。心豊かな生活。
- 対人関係の悩み。言葉や文書のトラブル。

【山羊座】 12/22～1/19 金銭と所有がテーマ

- 収入、貯蓄増す。不動産、資産の運用順調。
- 出費多く収入少ない。買い物で後悔。儉約志向。

【水瓶座】 1/20～2/18 運命と人生に対する姿勢がテーマ

- 才能開花。リーダーとして活躍。年長者の信頼受ける。
- 周囲の賛同得られず。問題解決に時間がかかる。

【魚座】 2/19～3/20 障害と隠れた敵がテーマ

- 協力者が現れて助かる。直感が鋭くなる。精神分析に興味。
- 密かな悩みを抱える。引きこもる。裏切られる。



所沢 墓地

を守ることを余儀なくされている人も増えていきます。そうすると自分の代でお墓の整理をしなければ考えるのも自然なことかと思えます。其の中で墓じまいを考える人が増えています。
しかし、親族からの反対や手続きの煩雑さ、費用負担等の足かせも多く、思い立っても前に進めなかったり、先送りしたりする事も多い様です。
その結果として無縁化する墓も増加しています。更に次世代の負担になるからと、先祖代々の墓を持たずに済む散骨や樹木葬が注目されているのも、また一つの社会現象であるといえます。
未来的お墓は、歴史をさかのぼれば庶民の墓の殆どが名も無き墓であったわけですから、現代においても富と名声がある人以外は名も無き墓でも善いのかもしれません。
もしかしらば百年後はお墓そのものがなくなっているかも知れません！
でもお墓が無くなると心を伝える場所が無くなると思います。
お釈迦様の御遺骨仏舎利は世界各地の仏舎利塔に供養されています。
大切な教えを残されたからこそ、多くの人々がお釈迦様のお墓を建てたいと望んだ結果です。

回り始めた「運命の輪」

直弟子 梓紗 志央理 先生

自らの力で何かを残そうとするよりも、自然な形で次世代に何かを伝えた結果、お墓が残っていくという生き方をしたいものですね。それ故に、私は蓮にご縁が有った方々の中で子孫のいらっしゃる方、墓所をお持ちでない方も、いささかも後生を心配すること無く、永代にわたり供養がされるように、生前墓所を確定し完成させました。
これを以て、生きる限りご縁頂いた方々とお世話頂いた方々に感謝の標を遺したい、其れが人生の活きた証し皆の為の証しとしたいと念願するものです。 合掌

最初とはタロットと気学、間もなくして四柱推命と手相、その後易学と、どんどん進む占いの勉強はとても楽しくて。もともと文学好きで歴史や神話、小説や漫画や映画等で「占い」というコンテンツに触れる機会が多かったこともあり、あつと言う間に「沼」にはまって、気付けば今に至ります。実際に占いに師になろうと思ったのは実は割と最近です。



占いイベントにて

普段は一般の会社員ですし、そもそも占いに興味がある人がなるもので、何だかアヤシイ：なんて思っています。
ですが勤務先で通販サイトを立ち上げるにあたり、そこ占いのコンテンツを設置する企画が決まったり、同時に急に占いの友達からお祭りイベントに出店に誘われたり等、あれよと言う間に流れが生まれ、まさに「運命の輪」が回り始めるようでした。自分の力でなんとかしなくちゃと雁字搦めになつていた私自身に、気付けばこんなにも周りに素敵なご縁がたくさん存在していたのです。私が、見ようとしていなかったのです。
占いを学ぶことは「己を俯瞰する力」を手に入れること。勉強には教科書が、ゲームならば攻略本がある。人生を旅とするなら、占いはその地図を照らす灯火であり道標です。せっかくなので手に入れたこの知見、使わないのはもったいない。困っている誰かのナビゲーターになれたらとても嬉しい。占いという無敵の武器を手に入れた今なら、あの時の泣きそうな私に手を差し伸べてあげられる。このご縁に、心からの感謝を。



占い蓮・関東現代易占学研究会
日本皓導流加持祈祷神霊学会本部
WHEEL of FORTUNE REN株式会社

〒167-0053
東京都杉並区西荻南3-10-6 西荻スカイビル5F
TEL 03-5941-5921 FAX 03-5941-5926
HP uranai-ren.com e-mail info@uranai-ren.com

占い蓮のHPが
新しくなりました！

